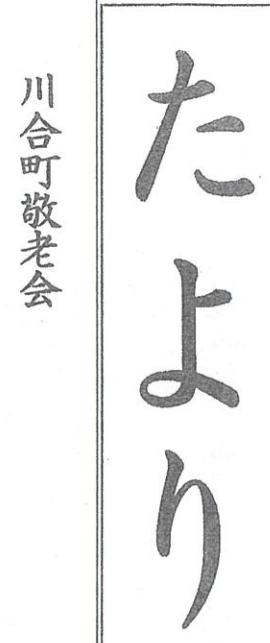


川合まちづくりセンター

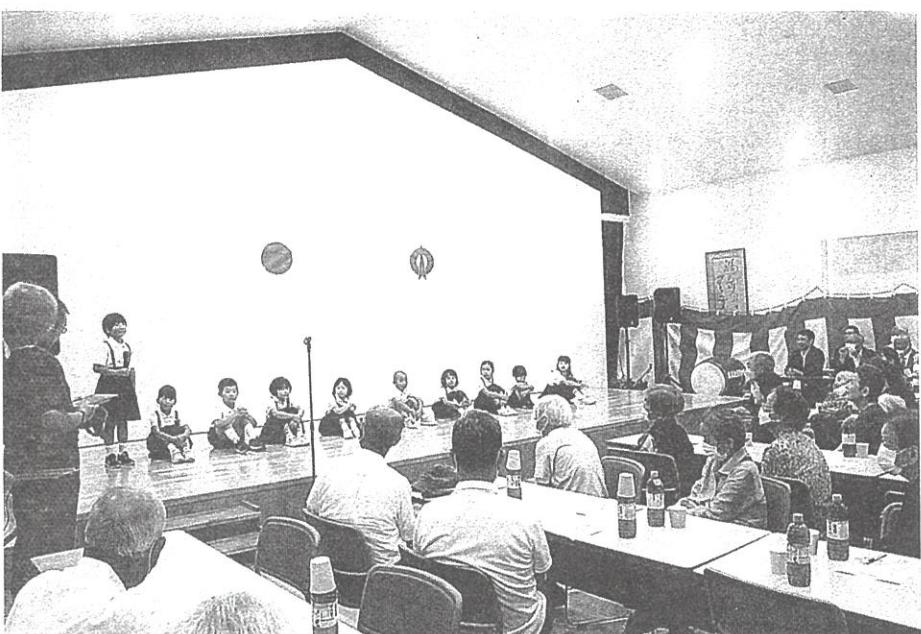
令和6年9月19日



川合町敬老会

9月16日(月)、令和6年の「川合町敬老会」を今年新たに岡山に新築移転した福寿園の福寿ホールで開催しました。

川合町では施設を含めて75歳以上が545名



おられ、そのうち出席者は90名でした。初めて福寿園で開催し、多くの方が参加されると思っていましたが案外少なく残念でした。式典では最初に数えで百歳を迎える野田の杉原トモエさんに記念品を贈りました。その後会長の挨拶、保育園・小学校のお祝いの演技で式典を終了し、祝宴に入りました。川合ジエンヌの踊り・忍原頭所神楽団の恵比寿の舞を堪能し、久しぶりの会食に皆さん大変喜ばれ最後に福吉会の丸会長の謝辞で閉会しました。



さわやかレディース

9月12日(木)、川合まちづくりセンターで文化祭の作品作りを講師に幸増千世先生を招いて開催しました。今回はペットボトルやコップを使ってランプを作りました。幸増先生の指導のもと参加者は試行錯誤しながら頑張って作られました。おかげで素晴らしい作品を文化祭に展示することが出来ました。

川合まちづくりセンター

令和6年9月19日

通いの場

9月11日は、9月生まれの方の誕生会でした。ちょうど、この日が誕生日の方もいましたので、大いに盛り上りました。お二人の話からは、「長生きするのは素晴らしい」—そんな思いが伝わってきました。

利用者さんとスタッフからは歌のプレゼント。「裏町人生」「四季の歌」「旅人よ」「知床旅情」「九の春」「東京の花売り娘」—6人の方が情感込めて歌いました。会場からは、手拍子とともに歌声がたくさん聞こえました。

歌の好きな人は明るい人が多く、前向きです。ストレスも解消するし、病気も寄せつけません。これからもたくさんの人々に歌ってもらおうと思っています。

△10月の予定

- ◇10月2日(水) 350回記念行事作品作り
- ◇10月9日(水) 川合小学校との交流
- ◇10月16日(水) 落語と民謡の集い
- ◇10月23日(水) 特殊詐欺の話・歌と音楽鑑賞
- ◇10月30日(水) 「フレイル予防」・誕生会

【参加者募集】

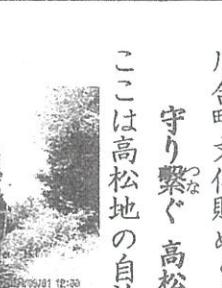
通りの場では、新規の参加者を募集中です。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子(電話82-15124)迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

扉を開けると目の前に、掃き清め整えられた畳と絨毯が。その真向い、そこには祭壇、これが高松地の神社です。



扉を開けると目の前に、掃き清め整えられた畳と絨毯が。その真向い、そこには祭壇、これが高松地の神社です。鴨居に掲げられた松の木版、ここに一字一句が達筆にして精巧に刻まれています。



伝承します川合の文化財

山内俊雄

守り繋ぐ高松地のお祭り

また、合祀前のことを「祭りがくると、皆が1km以上も山奥の小さな神社に詣でて、持ち寄った酒を振る舞い、相撲で盛り上げました」と。

その頃は民家が20軒近くあり、以後減少、現在は波多野さんと原田紀一さんの2軒だけです。

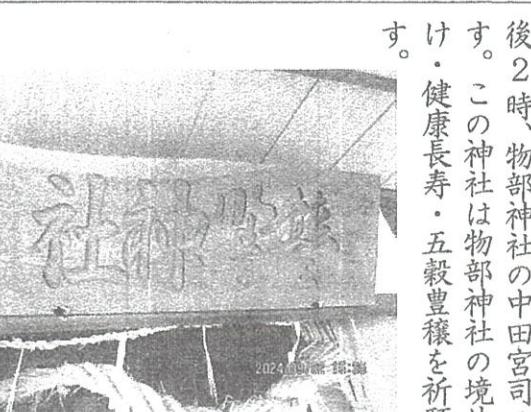
高瀬橋を渡つて、川合農道(川合地区県営一般農道)を通り、ケアハウ

スピラおおだ辺りから1.8kmばかり進んだ

右手すぐ上にあります。

9月19日、今年もやってきたお祭り日。原田さん、波多野さんのお世話を準備も整い、午後2時、物部神社の中田宮司の祝詞奏上で開始です。この神社は物部神社の境外末社として、厄除け・健康長寿・五穀豊穣を祈願し、今に至るので

着を振る舞い、相撲で盛り上げました」と。原田さん、波多野さんのお世話を準備も整い、午後2時、物部神社の中田宮司の祝詞奏上で開始です。この神社は物部神社の境外末社として、厄除け・健康長寿・五穀豊穣を祈願し、今に至るので



これは、鴨居に架かる松材と、そこに刻まれた一字一句を写したもの

1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。また、匿名の方より見舞返しのご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げるとともにお知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

お悔み返し

神領一 高木 敏雄 様

8月に亡くなられた方

神領一 高木 綾子 様

謹んでお悔み申し上げます。

奉納
和田孝一郎

瓶峰書
耕山殿

昭和十五年十月

JA女性部川合支部

秋の全国交通安全運動

『秋の全国交通安全運動』の実施要領

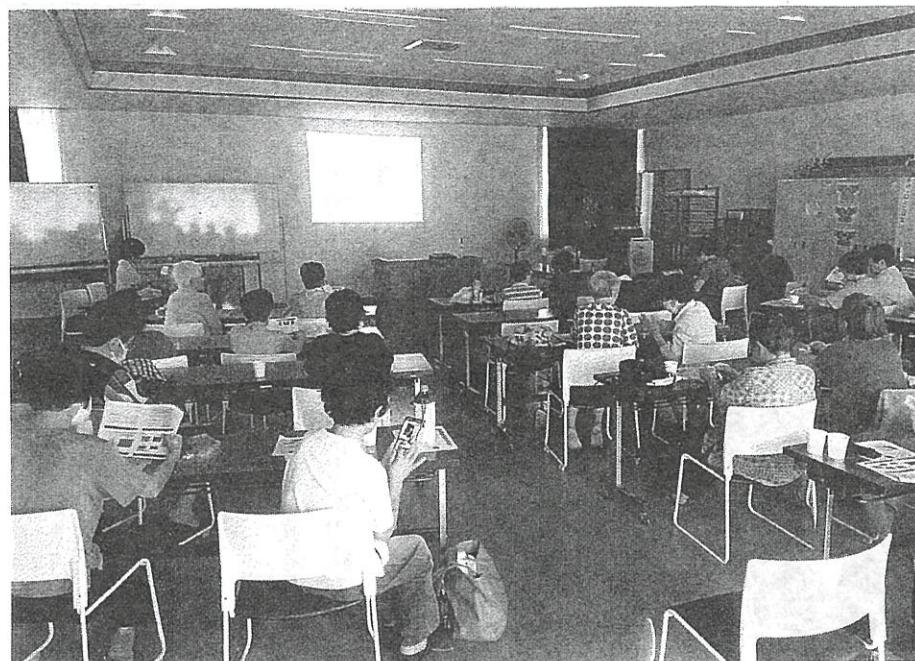


スクールガードのお願い



8月23日（金）、川合まちづくりセンターでサル、カメムシ被害対策の研修会を講師に県職員の岩下幸代さん、澤村信生さんを招いて開催しました。町内ではサル被害が年々増大、家庭菜園を始め農業に多大な損害があり生産意欲に影響を与えています。またカメムシについても全国で野菜や水稻への被害が広がっています。サルの生態や被害対策、カメムシの種類や防除方法の説明を出席した支部員や農業者25名は熱心に学びました。

8月23日（金）、川合まちづくりセンターでサル、カメムシ被害対策の研修会を講師に県職員の岩下幸代さん、澤村信生さんを招いて開催しました。町内ではサル被害が年々増大、家庭菜園を始め農業に多大な損害があり生産意欲に影響を与えています。またカメムシについても全国で野菜や水稻への被害が広がっています。サルの生態や被害対策、カメムシの種類や防除方法の説明を出席した支部員や農業者25名は熱心に学びました。



川合分団「火の用心」

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

『火の用心・その1』

稻刈が終わると、コンバインで刈り取った藁を

焼却することもありますが、事前と事後には必ず消防署（電話82-0650）に連絡をして下さい。

そして、行なうときは一度に広範囲に焼かずに寄せ焼きをしましよう。安全のために乾燥注意報・強風注意報等が発表されているときは延焼拡大の恐れがありますので止めましょう。

『火の用心・その2』

8月下旬の台風10号は、ノロノロで速度も遅くおまけに進路も左に右に上に下へと定まらず、各地に強風被害と豪雨被害をもたらし尊い生命も奪いました。幸いにも、川合町では大きな被害もなかったですが、「備えあれば憂いなし」と言います。それ以上の規模で襲来すればお手上げ、とは言え減災のためには対応が必要です。周囲を見渡して、不安な箇所・危険な箇所等の補強、側溝の清掃、樋の清掃、壁やガラス戸の補強も必要です。

自主防の活動

11月16日（土）に、島根県防災訓練が行われます。松江市鹿島町の原子力発電所で、事故が発生して地域住民が避難して来るという想定です。

川合町自主防災会協議会が、300食のトン汁を入れ活動として訓練を行うものです。昨年も、大田市防災フェアに参加してトン汁を200食つくりました。

投稿欄

『あつちこつちいく隊』Ⅱ会

あつちこつち その185



75才以上

『散歩の1』

昨年に続いて「敬老会」の案内（2回目）がありました。が、本人は全然その気がありませんし感じません。「敬老会」も何故か他人ごとのように思いました。昔なら「・・・」の歳で、現在は生活が変わつて長生きしています。とは言え、身体は年々高齢化で若返りませんが健康を維持することは大事です。自動車の運転免許更新も、後期高齢者の研修・講習会を通して「お墨付き」を貰つても、交通ルールの遵守と正しい交通マナーで慎重に安全運転で運転しましょう。自分や家族のため、人に危害を与えないためにも。

◆指導員から聞いたこと（抜粋）

①一時停止場所 → Aさんが、一時停止を忘れないことに一時停止を忘れ注意を受けると後部席のBさんが笑った。Bさんが同じように一時停止を忘れ注意される。

「人のことは分かるが自分のことは分からぬつまり、「人の振り見て我が振り」直せと。

ある団体が原資不足で、「クラウドファンディング」をお願いして40数名の方から趣旨に賛同していました。いただきご理解・ご協力を得たそうです。後で、気持ちとしてお礼のハガキを出したところ、2名の方から「ご丁寧にお礼をいただきました」とメールがあつたそうです。それを聞いて、「何事も一寸したフオローが大事」であり後々の活動にも生かすことができると思いました。私も、ささやかに今後の参考にしたいと思いました。

『散歩の2』

今年の町民体育大会

今年は、8月下旬から早々と米不足が起きました。政府保管米は市場に出回らず、全国何処の店舗も品切れ状態でした。新米が出回るとは言うものの、台風10号の影響で各地は水害に逢つており例年よりも減収で高価格になっています。

（一般話6種目、入場行進の加点はありません）

◎目的

この運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民に交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

◎期間及び一斉行動日

1 運動期間	9月21日（土）～30日（月）・10日間
2 県内一斉行動日	9月24日（火）
3 自転車等利用時のヘルメット用	9月25日（水）
4 全国一斉交通事故ゼロを目指す日	9月30日（月）

◎運動の重点

1 反射材用品等着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
2 夕暮れ時以降の活用促進と早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶（飲酒はハンドルキーバーを決めておくこと）

3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底（思いやり・ゆずり合い）

4 運転時の前方注意と歩行者保護の徹底
大田市交通安全協会川合支部では、運動期間中は交差点等街頭で児童・生徒の通学の安全確保と交通安全啓発の立哨活動に取組みます。

◆しつかりと まもるルールで ねがう安全
川合町交通安全協会川合支部

川合町夜間パトロール終了

毎年行う川合町恒例の、「夏季の夏休み期間中ににおける川合町内の夜間パトロール」も、7月26日から最終の8月23日（金）にかけて川合地区（5回）・池田地区（2回）を巡回して、不審な事案・事故等もなく期間中の巡回を順調に行ない無事に終了しました。

期間中巡回実施に参加の、少年補導委員・地域安全推進員・民生児童委員・川合小学校PTA役員・大田第一中学校PTA役員（川合町）・川合小学校・かわいみまもりたい（青パト隊）・川合駐在所の皆さんありがとうございました。

川合町安全連絡協議会

川合町少年補導委員会

忘れ物のお知らせ

先月に開催した『川遊び大会』で赤ちゃんの抱っこひもと靴が忘れてありました。センターで保管しておりますので該当される方がありましたらお越しください。

川合まちづくりセンター